

令和元年度 感染症危機管理研修会実施要領

主 催 : 国立感染症研究所
協 力 : 厚生労働省大臣官房厚生科学課
厚生労働省健康局結核感染症課

1 目 的

各地区の感染症担当者に対し、地域での感染症の予防制圧対策の推進、新興・再興感染症発生時において適切に対処するための知識の普及を図るとともに、感染症の動向に関する最新情報の提供及び各地区における感染症にかかる情報の交換を行うことを目的とする。

2 受講対象者

本研修は以下のとおり受講対象者が限定されております。申し込みの際は必ず自治体の衛生主管部局へお問い合わせの上、当該部署を経由して申請されるようお願いいたします。

上記目的を達成するため、現在、各機関において感染症対策の中心的役割を担い、本研修の内容を理解できる程度の医学的知識を有する、次のいずれかに該当する者

- (1) 都道府県・政令市・特別区の衛生主管部局、管内保健所又は地方感染症情報センターの医師及び獣医師等であって、衛生主管部局の長が推薦した者 **各自治体から1名**
- (2) 検疫所の医師及び獣医師等であって、検疫所の長が推薦した者 **各検疫所から1名**
- (3) 上記以外の所属で、国立感染症研究所感染症疫学センター長が受講を認めた者

3 実 施 日 : 令和元年10月9日(水)、10日(木)

4 研修内容及び講師 : 日程表のとおり

5 研 修 場 所 : 国立感染症研究所 戸山研究庁舎 共用第一会議室(2階)

6 参 加 費

研修参加費は無料です。ただし、交通費や宿泊費など研修受講の際発生する諸経費については、各受講者負担となります。

7 受講者の推薦方法について

受講者の推薦は、**令和元年8月26日(月)までに(必着のこと)**、別紙様式(※様式は各自治体衛生主管部局へご確認下さい)により下記研修会事務局宛、郵送、またはFAXにて送付のこと。なお、**申込なしでの受講は固くお断りいたします。**受講確定については後日担当部署あて文書により通知いたします。

8 研修会事務局 : 国立感染症研究所感染症疫学センター

〒162-8640 東京都新宿区戸山1-23-1

TEL 03-5285-1111(内線) 2543 FAX 03-5285-1129

担当 感染症疫学センター情報管理専門官 宮間浩史(事務担当)

令和元年度 感染症危機管理研修会 日程表

10月9日(水)		
09:30-10:00	受 付	
10:00-10:10	オリエンテーション	
10:10-10:15	開会挨拶	国立感染症研究所 副所長 大西 真
●厚生労働省の対応		
10:15-10:35	厚生労働省の健康危機管理対策	厚生労働省大臣官房 厚生科学課長 佐々木 昌弘
10:35-10:40	質疑応答	
10:40-11:00	わが国の感染症対策：オリパラ対応を中心として	厚生労働省健康局 結核感染症課長 日下 英司
11:00-11:05	質疑応答	
11:05-11:25	予防接種行政の課題	厚生労働省健康局健康課 予防接種室長 林 修一郎
11:25-11:30	質疑応答	
11:30-13:00	昼 休 み	
●自治体事例報告・リスクコミュニケーション		
13:00-13:30	自治体事例（風しん）	茨城県疾病対策課 健康危機管理対策室技佐 深谷 均
13:30-13:35	質疑応答	
13:35-14:05	自治体事例（麻しん）	三重県保健環境研究所 企画調整室 疫学研究課 主査研究員 原 康之
14:05-14:10	質疑応答	
14:10-14:40	コミュニティにおける感染症対策	沖縄県立中部病院 感染症内科・地域ケア科 副部長 高山 義浩
14:40-14:45	質疑応答	
14:45-15:00	休 憩	
●院内感染		
15:00-15:30	VRE院内感染・地域拡大への対応	青森県八戸市保健所 保健予防課 感染症対策グループリーダー 佐々木 誠
15:30-15:35	質疑応答	
15:35-16:05	AMR	国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 第一室長 鈴木 里和
16:05-16:10	質疑応答	
16:10-16:25	休 憩	
●性感染症		
16:25-16:55	梅毒	国立感染症研究所 副所長 大西 真
16:55-17:00	質疑応答	
●FETP		
17:00-17:20	FETPの歴史	国立感染症研究所 感染症疫学センター 第一室長 松井 珠乃
17:25-18:25	ポスターセッション	FETP
18:25～	意見交換	

10月10日(木)

●最近のトピックス I

9:10-9:40	百日咳菌の検査診断	国立感染症研究所 細菌二部 第一室長 蒲池 一成
9:40-9:45	質疑応答	
9:45-10:15	EHEC	国立感染症研究所 感染症疫学センター 第二室長 砂川 富正
10:15-10:20	質疑応答	
10:20-10:35	休憩	

●最近のトピックス II

10:35-11:05	インフルエンザ	国立感染症研究所 インフルエンザウイルス研究センター長 長谷川 秀樹
11:05-11:10	質疑応答	
11:10-11:40	麻疹排除維持と風疹排除に向けて	国立感染症研究所 感染症疫学センター 第三室長 多屋 馨子
11:40-11:45	質疑応答	
11:45-13:00	昼休み	

●ケーススタディ

13:00-13:15	ケーススタディ説明・事前講義	国立感染症研究所 感染症疫学センター 第一室 主任研究官 山岸 拓也
13:15-15:55	ケーススタディ演習(※※)	ファシリテーター(疫学センター第一室、FETP)
15:55-16:00	閉会挨拶	国立感染症研究所 感染症疫学センター長 鈴木 基

※時間枠及び講師・演題は都合により変更となる場合があります。

※※ ケーススタディ演習のテーマについて

今年度のケーススタディ演習はテーマが2つとなります。通常のテーマ(題材については非公開)に加え、2019年6月に厚生労働省で開催された自治体向け「感染症発生動向調査の機能の強化等に向けた担当者説明会」の中で紹介された「疑似症サーベイランスのケーススタディ」をテーマとして取り上げます。このテーマは各自治体において疑似症サーベイランスに携わる予定の方で、かつある程度の期間の行政経験をお持ちの方に向けて設定するものです。

ケーススタディ演習のテーマとして「疑似症サーベイランス」を選択する希望のある方は受講申込書の当該欄にチェックをお願いします。但し、希望人数やファシリテーターの関係上、ご希望に添えない場合もございますことをご了承下さい。